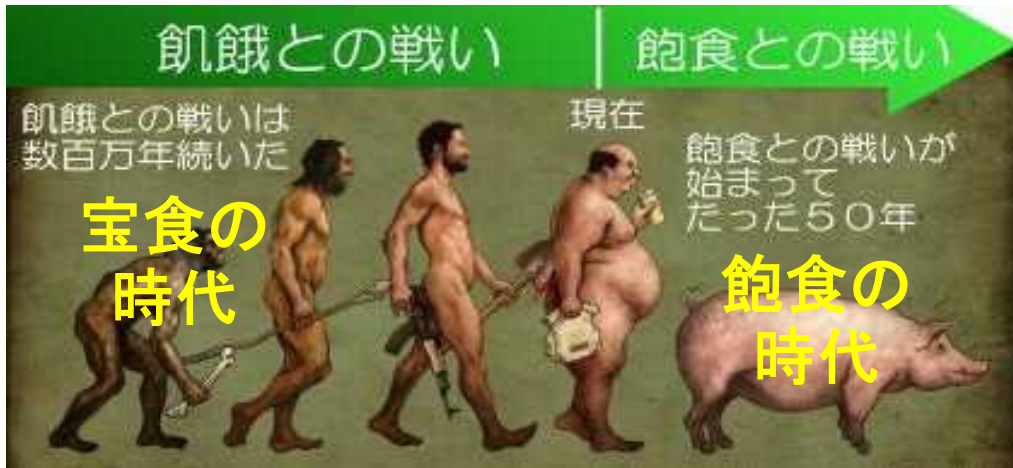


飽食から豊食へ —日本の食糧危機を考える—



2018年 **4月12日(木)**

13時30分～15時 受付開始13時

- ◆ 会場 石神井公園ふるさと文化館 1F多目的会議室
- ◆ 参加費 300円
- ◆ 定員 先着50名
- ◆ 講師 花市 颯悟(はないち えいご)
建設省道路局 道路環境対策室長
本州四国連絡橋公団 第三建設局長
(社)日本建設業団体連合会 常務理事
開発技建株式会社 社長 を歴任
現在 サイエンスカフェねりまグランドフェロー

【会場へのアクセス】西武池袋線「石神井公園」下車、徒歩15分、西武新宿線「上石神井」下車、徒歩20分、西武バス(荻14)及びみどりバス「JA東京あおば」下車、徒歩5分、(荻15)「三宝寺池」下車、徒歩2分

お申込み・お問い合わせ先 サイエンスカフェねりま

【HP】<http://scnerima.com/> (推奨)

【電話・FAX】03-3924-0305

【メール】nrimasc@gmail.com

★お申し込み時にはお名前、電話番号またはメールアドレス、同伴者様名をお知らせください。

人類は誕生以来、飢餓との戦いでした。現在の日本は食糧の60%を輸入しながら飽食を謳歌しています。食糧は国の安全保障の要、食の海外依存は食糧危機の恐れがあります。

飽食は肥満を伴う成人病になり易く、人生100年時代を本当に迎えられるのでしょうか。

豊食に向けた食生活の改善と食糧自給率の向上について考えてみましょう。

